



# AI時代に 人文知を協創する



日本財団 HUMAI プログラム  
The Nippon Foundation HUMAI Program

## 日本財団HUMAIプログラムとは

日本財団HUMAIプログラムは、人文社会領域に関心をもつ大学生・大学院生・ポストクの皆さまが、専門分野を越えて交流できる場です。本プログラムでは、奨励金による支援やコミュニティへの参加、定期的なアウトプットを通じて、参加者がAIの発展を積極的に取り入れ、学術活動を推進することを後押ししていきます。日本財団HUMAIプログラムは、社会やアカデミアがAIを前提とした形に変容し、再構成されていく中で、参加者一人ひとりが関心や課題意識を深く掘り下げ、参加者同士の交流を通じて、新たな視点や着想、方法論に基づく学術研究活動や実践が生まれる学生主体の場の創生に取り組んでいきます。

## HUMAIは多様な学年・分野・大学を横断するインカレ型研究コミュニティです

- ◆ その他 9.1%
- ◆ 高校生 2.3%
- ◆ 学部生 25.0%



- ◆ 博士 34.8%
- ◆ 修士 28.8%

- ◆ その他 15.9%
- ◆ 医学・心理 2.3%
- ◆ 情報・AI 7.6%



- ◆ 人文学 45.5%
- ◆ 社会科学 28.8%

### 多様な専門分野

哲学、倫理学、政治哲学、思想史、宗教学、死生観、文学、記号論、デジタル人文学、芸術学、写真論、ジェンダー研究、社会運動論、政治学、国際法、公共政策、法学、制度論、経済学、金融、メカニズムデザイン、社会心理学、行動科学、神経科学、計算言語学、生成AI、データサイエンス、システム開発、情報検索、HCI、VR、教育工学、医療、社会医学、文化人類学、医療人類学 他

## 研究テーマ例 ※2025年度日本財団HUMAIプログラム最終審査会 発表者&発表タイトル

◆ 物語の構造分析アクティビティを通じた創造性育成の研究  
佐々木雄司(広島大学)

◆ 「カタチ」から読むAI時代の平安文学  
—— 共読の(架橋)がひらく古典解釈の未来 百井花(京都大学)

◆ 感情労働はどこまで代替可能か  
一ホストとホス狂がAIに委ねるケアの行方 佐々木チワワ(立命館大学)

◆ 言語・視覚情報を元に法律を理解するモデルの開発  
大南英理(東京科学大学)

◆ 「象徴的暴力」か、「平等な尊重」か：  
AI社会におけるベーシック・インカムの分岐点 榊原清玄(東京大学)

◆ 生成AI時代の共創型物語制作の可能性  
錦織晃太郎(総合研究大学院大学・国立情報学研究所)

◆ 多様な擬似自己を演じるAIエージェントを用いた  
内的対話の外在化と拡張 露口啓太(筑波大学)

◆ 断絶の時代における対話の地平  
--相互不理解についての社会学的計算-- 飛松大騎(東京大学)

### 所属大学

◆ 東京大学…37名、◆ 筑波大学…8名、◆ 京都大学…7名、◆ 慶應義塾大学…7名、◆ 北海道大学…6名、◆ 早稲田大学…4名、◆ 東京科学大学…4名、◆ 北陸先端科学技術大学院大学…4名、◆ 大阪大学…4名、◆ 青山学院大学…2名、◆ 立命館大学…2名、◆ 九州大学…2名、◆ 静岡大学…2名、◆ 国立大学…2名、◆ ZEN大学…2名

## 協創パートナー

## 募集中

